



明德中学校区小中一貫だより



呉市立明德中学校・明德小学校

令和5年10月5日

1年で一番長い2学期の真ただ中です。子どもたちがどんな成長を見せてくれるか、期待に胸が膨らみます。今年度も、中学校区で“つながり”を重視した小中一貫教育を進めています。

小中教職員で研究主題の実現に迫るために、『小中合同研修会』を実施し、目標や具体的な方策について、共通理解を図りました。小中で連携し、教育の質の向上を目指します。

【今年度の研究主題】

“つながり”の中で自分を磨き、未来を創り出そうとする子どもの育成
～ 一人一人の学ぶ喜びを引き出す「個別最適な学び」を通して ～

子ども達のもつ可能性や力を最大限に引き出すために、主に次の4点に取り組んでいます。

- ① 心身の発達の段階や特性を踏まえた「個別最適な学びと協働的な学びの充実」
- ② 多様な他者と協働した探究的な学びを通じた
「地域の構成員の一人としての参画意識及び自己有用感の育成」
- ③ 地域の災害リスクを踏まえた「防災教育の深化」
- ④ 共感的な人間関係と感情コントロールのスキルを育む「SELの活用」

4つの目標を実現するために、小中合同で2部会を設け、取組を進めています。

<授業改善部会>

- (1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
 - ・ 指導の個別化と学習の個性化に基づいた授業づくり
 - ・ 異なる考えを組み合わせ、よりよい学びを生み出す場づくり
- (2) 学びを支える言葉の力の育成に向けた授業改善
 - ・ 整理する力、伝える力、分析する力の育成
 - ・ 学習を実生活場面とつなげる学習活動の設定
- (3) 特別支援や児童理解の視点を取り入れた一人一人に寄り添う教育活動の推進
 - ・ 児童生徒の学習課題に応じた学習フリータイム・家庭学習

<つながり部会>

- (1) 地域の構成員の一人としての意識の育成
 - ・ 児童生徒が主体となり、企画・運営する行事や学習活動の推進
 - ・ 異年齢の子どもや地域社会など、世代を越えた交流の場の設定
- (2) 家庭・地域を巻き込んだ防災教育の深化に向けた取組
- (3) 生活習慣を再認識させるための取組（小：歯磨き 中：メディアコントロール）
- (4) SELを活用した共感的な人間関係の育成

【1学期の取組から】

4月27日(木)小中一貫教育 総会・研究部会



6月28日(水)小学校研究授業(4年生)



中学校の夏休み学力補充
小学校の先生方も参加してくださいました。

6月29日(木)小中一貫教育全体会(SEL研修)



令和5年度・6年度「小中で創る『未来の学び』実践事業」

今年度・来年度の2年間、明德中学校区では呉市教育委員会から「小中で創る『未来の学び』実践事業」の指定を受けました。

予測のつかない、激動の「未来」を生きる子供たちに求められる資質・能力、例えば、「自ら考え、判断する力」と、「意欲的に自己を表現する力」を身に付けさせるために、小中一貫教育を基盤として、研修を進めていきます。



明德中学校区 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果(平均正答率)

教科	明德小学校	広島県	全国
国語	79.0%	69.0%	67.2%
算数	79.0%	62.5%	64.0%

教科	明德中学校	広島県	全国
国語	83.0%	70.0%	69.8%
数学	58.0%	51.0%	49.0%
英語	54.0%	43.0%	45.0%

これらの結果を分析し、改善を進めていきます。